

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局料金課	評価者 (課長)	玉野一彦	評価責任者 (部長)	川崎和範			
事務事業コード	事務事業名	上下水道料金徴収事業	事業の分類	(経常的事務事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VI 都市基盤	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	
	基本施策	V21 水道水の安定供給	基本方向	公平な受益負担を通して、低廉な料金と公営企業財政の健全な運営をめざします。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	経営の安定化(未収金の圧縮)			【上水道の整備】	66.80%
	推進施策の展開	○料金滞納をなくすことで、お客様の支払いに対する不公平感をなくします。 ○収入の確保を図り事業財政の健全な運営に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【上水道の整備】	67.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): ご利用のお客様	意図(どういう状態にしたい): 上水道、下水道の使用に対する公平な受益負担をいただくため、当該料金の回収に努め、もって低廉な料金と公営企業財政の健全な運営をめざす。	事業の内容 (手段)	①未収金の圧縮 未収金の早期回収に努め、不良債権化することを防止、同時にお客様へのサービス向上を図る。 ②料金システムの更新 債権管理と滞納処分作業の効率化を目的に、現行システムを汎用系からオープン系に更新する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	電話等によるお支払いの督促、悪質未払い者への給水停止を実施することにより前年度比0.16%程度の現年度収納率の改善を達成できる見込み。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	97,650	97,650	103,680	124,089	105,847
事業目標	目標名	現年収納率	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	97,650	97,650		対28年度増減理由	
	目標値	98.2	98.3	98.3	99.3	99.3		(決算額)	うち一財	千円			料金システム更新 新事業費(臨時 的費用)の追加 による	
	実績値	99.0	99.2	99.2					正職員人件費	千円	0	0		
	達成度(%)	100.4%	100.8%	100.9%					人工数	人				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	料金賦課徴収管理事業 (経常的事務事業)	検針・料金徴収業務	債権管理、債権回収	適切な債権管理により、営業収益の確保を図る。	現地精算をすすめ、転出未納の発生を抑制した。その結果、未収金の圧縮につながった。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 対応困難者が多数存在しており、接触困難または危険な場面が多々ある。						細事業評価							
	②	料金システム更新事業 (経常的事務事業)	電算機管理(料金、量水器)	債権管理の作業性と効率化を図り、ハードの維持管理コストを同時に図る。	操作性と滞納管理事務の合理化が可能な製品の選定	ランニングコストを含めたコストパフォーマンスも含めて選定した。			0		可			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 プラットフォームの変更にとりも再現性の確保を図る。						細事業評価							
						A	改善案	本市にあった仕様となるようカスタマイズ(最小限)するとともに、データ移行がスムーズに進行するよう受託事業者と協議を重ねる予定。						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	<p>○地方自治法、公営企業法の改正により業務の民間委託が可能となり、各自治体での事例が増えている。</p> <p>○使用原単位の減少、給水人口の減少により、給水収益・使用料ともに減少傾向が見込まれる。</p>	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	<p>民間への業務委託が進むことで職員の減少が進んでいる。</p> <p>その結果、水道事業における知識・技術の伝承が大きな課題となっている。他の事業体でも大きな課題となっており、継続的な運営や災害等の非常時の危惧されている。</p>	事業全体の課題・問題点	<p>上下水道事業は成熟した事業であり、今後の人口減少や、遁増率の高い料金体系のため別水源を導入する事業者が増え、事業が縮小傾向にある。</p> <p>本事業は、社会資本費の額、割合ともに大きく、償却期間が長いこと、経営の自由度が低く長期的な営業収入の減少は経営体力の消耗が進むこととなる。</p>		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	将来に継続する課題であり、粛々と実施する。	改善案	これまでの改善策を継続する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
	民間活力の導入により効果が期待できる業務については、今後も検討していくこと。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600501
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(1)経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
<p>検針徴収業務では、受託者との定期的会議により業務改善してきた。平成27年度、個別分野にわたる委託実績評価表を作成したところであり、民間委託業務自体においても、この評価表をもってPDCAサイクルに適用させることで業務品質の向上を図ることとする。</p> <p>料金システム更新業務は、債権管理の適正化を図るとともに、熊毛鹿野地区簡易水道との統合を料金統一後に控えていることからスムーズな移行ができるよう料金事務等の環境整備に努めることとする。</p>

備考